

独立行政法人経済産業研究所運営費交付金

平成30年度予算額 **14.5億円（14.2億円）**

事業の内容

事業目的・概要

- 独立行政法人経済産業研究所（以下、RIETI）へ交付を行い、内外の経済及び産業に関する事情並びに経済産業政策に関する基礎的な調査及び研究等を効率的かつ効果的に行うとともに、その成果を活用することにより、我が国の経済産業政策の立案に寄与することを目指します。
- 具体的には、以下の業務に取り組みます。
 - － **経済産業省EBPM推進体制との連携強化（新規）**
 - － 政策研究の実施
 - ・経済産業政策の企画立案に貢献し、RIETIが研究のハブとして、産学官の多様な英知を結集・コーディネートし、理論的・実証的な調査研究を実施します。
 - － 研究成果を活用した政策提言・成果の普及を実施
 - ・全ての研究論文をホームページに掲載します。
 - ・定期刊行物や書籍発行、シンポジウム、セミナーの開催を行います。

成果目標

- 中期目標期間（平成28～31年度）に定められた評価指標の達成を通じ、我が国の経済産業政策の立案に寄与することを目指します。
 - ・査読付き英文学術誌等への掲載・専門書籍への収録件数 150件以上
 - ・白書、審議会資料等における研究成果の活用件数 210件以上
 - ・シンポジウム・セミナーの開催件数 48件以上

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

経済産業省EBPM推進体制との連携強化

- 今般、政府におけるEBPM（Evidence Based Policymaking）を推進する体制を強化していく方針を受け、経済産業省の政策立案・評価プロセスについて、高度専門的な知見の提供・助言を行う体制を強化します。

政策立案段階：
アウトプット・アウトカム指標の設定、事業の政策効果の把握に関する分析手法について、経済産業省とRIETIで共同設計を実施します。

政策実施段階：
進捗に応じた事業の調整について、専門的知見を提供します。

事後評価段階：
経済産業省の事後評価段階において、助言を行います。

政策研究の実施

- 経済産業政策分野に関する政策研究を実施します。研究成果として論文の発表や書籍の発行を行い、その普及や政策提言へとつなげていきます。

研究成果を活用した政策提言・成果の普及を実施

- 各プロジェクトの研究成果を広く世に問い、政策論議を活性化するための研究論文のHPへの掲載やシンポジウム等を開催しています。